

民医連厚生事業協

共済だより

2026年
7月
第219号

発行所●全日本民医連厚生事業協同組合

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター6F
TEL03-5842-5650 FAX03-5842-5652

共済だより応募フォーム
<https://min-jigyo.aik-yuinowa.net/kyosai-form/>

ホームページ:<https://min-jigyo.or.jp>
バックナンバーの記事(一部の)はこちらから



いわさきちひろ「朝顔と3人の子どもたち」(1970年頃) (14ページに作品のコメントと美術館のご案内をしています)

主な記事

- 全国野球大会にむけてブロック予選会はじまっています
- 各地の共済の取り組み 近畿ブロック文化行事
- 私の趣味・こだわり紹介⑩⑩ 我が家の凸凹イモリコンピ、ユキオとムツオ ^{ペンネーム} 東京・ブライモリ
⑩⑩ 「プロレス」を通してコミュニケーション★ ^{ペンネーム} 山梨・深きよん
- 沖縄に連帯して ^{ペンネーム} 瀬長 和男(沖縄)
- いま、なぜ憲法改悪なのか パートⅡ⑭⑨ 若手弁護士の会
- 縮図からみる世界⑨⑧ 票集めの消費税減税と大軍拡のあとに来るのは? 斎藤 貴男
- 健康でいきいきと働きつづけられる職場づくりを 第四話
- 私の職場紹介③⑩ 広島・訪問看護ステーションしあわせ／^{ペンネーム} 早飯隊&食いしん坊



沖縄に連帯して

道路の新設工事は何のため？



大浦湾から移動する砂杭打設作業船

5月になって、キャンプシュワブの旧工事用ゲートで、国道を跨ぐ道路（跨道橋）の新設工事が始まりました。

旧工事用ゲートは、もともとキャンプシュワブのメインゲートでしたが、2014年の辺野古新基地建設開始時に「工事車両専用ゲート」となり、現在の工事用ゲートに移るまで、工事資材の搬入ゲートであり、私たちの座り込みの現場でもありました。メインゲートとして使用していた当時は、米軍の車両が訓練のために国道を横断し、そのたびに国道を走行する一般の車両が、米軍の車列が通過し終えるまで停車を余儀なくされていた場所でした。

工事用ゲートに変更するのに合わせて、別の場所に国道をくぐるトンネルを建設し、いつでも射撃訓練場に行き来

できるようなっています。

そのため、新たな跨道橋の建設は、現状のキャンプシュワブ内での訓練実施状況から考えれば必要のないものですが、もしかすると前回記載したキャンプシュワブと隣接する基地を結ぶ新たな道路の整備や、辺野古に繋がる高速道路の分岐案に関連した工事ではないかと疑っています。「辺野古ができて普天間は返還されない」のであれば、跨道橋に関連する工事はすべて「基地機能強化」であり、沖縄県民の基地負担軽減にはつながりません。何のための跨道橋か、情報収集を続けていきたいと考えています。

5月29日は台風6号接近のため、大浦湾の作業船がすべて避難港へ移動していききました。台風4号接近時は大浦湾に留まっていた砂杭打設作業船もタグボートに曳航されて移動したため、久しぶりに「何もない」大浦湾を見ることが出来ました。私たちが集会や休憩に使用しているゲート前のテントでも3年ぶりに台風対策を行い、久しぶりの台風直撃

に備えました。

6月1日、2日は台風のためにすべての抗議活動を中止しましたが、3日には工事用ゲートからの資材搬入が再開されたため、私たちもテントを復旧し、座り込みの抗議活動を、台風にも暑さにも負けず頑張っています。

2026年6月4日
沖縄県統一連事務局長
瀬長和男

◎カンバ送付先

郵便振替口座 加入者名：沖縄県統一連
口座番号：01710-8-62723



旧工事用ゲートで始まった跨道橋工事

1. 辺野古沖での転覆事故

今年3月、沖縄県名護市辺野古沖で小型船が転覆し、船長と乗船していた研修旅行中の高校生が亡くなる痛ましい事故が起きました。事故後の調査で、高校が事前の下見をしていなかったことや、転覆時には教員が同行していなかったことが明らかにしました。生徒の安全を確保しながら研修旅行を実施しなければならぬ責任を負う立場として、学校側の不十分な対応は非常に不適切でその点は是正されるべきです。しかし、事故について調査した文部科学省が、アメリカ軍普天間飛行場の辺野古移設工事に関する同校の研修旅行の学習内容について、政治的中立性を定めた教育基本法14条2項に違反するとの見解を示して是正を指導したことは筋違いであり、教育への不当な介入です。

2. 文部科学省の認定は誤り

教育基本法14条は「特定の政党を支持または反対するための政治教育や政治的活動」を禁じています。かつて日本の学校教育が軍国主義に染まり、生徒たちに天皇や政治権力への服従を教え込み、また戦争に駆り立ててしまったことへの反省の上に、学校は自由な批判精神をもった主権者を育てる場であればならないという趣旨で定められた規定です。今回

シリーズ

いま、なぜ憲法改悪なのか パートII

⑭ 沖縄の平和学習が「政治的中立性に反する」!? ～文科省の不当な介入～



「明日の自由を守る若手弁護士の会」共同代表
公式ブログ <https://www.asuno-jiyuu.com/>

黒澤いつき



の辺野古新基地建設問題を考える研修旅行がこの14条2項に当てはまることになれば、あらゆる「国の政策に反対する市民運動」を学校教育で取り上げる教育が14条2項違反になりかねません。

この高校の研修旅行では、普天間飛行場も近くから見学して同飛行場の危険性を理解する機会（つまり辺野古新基地建設の必要性を訴える政府の主張にも触れる機会）も設けていました。生徒の乗船した小型船は、辺野古新基地建設工事に反対する人々が抗議活動に使う船でしたが、その抗議活動に生徒を参加させたのではなく、あくまでも海から工事を見学するための乗船でした。特定の思想や考えに偏った学習内容とは考えられません。この研修旅行の内容を「特定の見方・考え方に偏った学習」とした文科省の法運用は、誤っています。

3. 萎縮せずにのびのびと 主権者教育を

冒頭で書いたとおり、学校の安全確保への雑な姿勢は批判に値します。教育行政がすべきは、まさにそのような学校の校外活動における安全確保の確認・是正であって、その先の教育内容には介入することは許されません。社会科見学や運動会で事故があった時には、社会科見学での移動や運動会の開催にあたって安全確保ができていたかを問題にすべきであ

り、社会科見学のテーマや運動会そのものが問題視されるのはおかしい、というのが同じです。沖縄地上戦、沖縄にはかり基地が偏在する現状、基地により沖縄県民がさらされる危険など、主権者として生きていく上で本土が沖縄に何を押しつけているのかを考える教育は不可欠で、現地に行つて実際に自分の目で確かめる研修は意義深いものです。その教育自体を問題視するのは非常に筋違いで、文科省の見解はむしろ教育基本法16条で禁じられる「不当な支配」にあたるのではないのでしょうか。

主権者教育の実践には、政治的な問題を取り扱うことは不可欠です。政治的な問題を授業で一切取り扱わないことが「中立」なのではありません。権力が踏み越えてはならない「憲法」や奪ってはならない「人権」を学び、その視点からさまざまな政治や社会問題を取り上げさまざまな意見に耳を傾け考えることは、あくまでも中立であつて、政治に参加する主権者を育てるために必要な教育ではないでしょうか。教育現場の萎縮を招きかねない文科省の見解は、たいへん危険です。

シリーズ 縮図からみる世界【98】

斎藤 貴男



票集めの消費税減税と大軍拡のあとに来るのは？

消費税が来年4月に減税されるという。ただし対象は食料品のみ、2年間の限定で、現行の8%を1%に引き下げるのだとか。2月の衆院選での自民党の減税公約を受けて設置された社会保障国民会議が、6月中にも中間報告をまとめる方針だ。

公約で掲げられた0%は、小売り現場のレジ改修に時間を要する等の理由で見送られた。それでも5月中に実施された各種世論調査によると、早期実現が可能な1%への減税を歓迎する声は、「公約通り0にすべき」「減税の必要ない」とする回答をかなり上回っている（たとえばTBSの調査でそれぞれ47%、24%、26%。他の調査も同様の傾向）。

『消費税のカラクリ』などの著書があり、かねて消費税の減税さらには廃止を訴えてきた著者も、できることなら賛成したい。だが無理だ。この減税は筋が悪すぎる。

票集めのアメ以上でも以下でもない。消費税が（弱者のわずかな富をまとめて強者に移転する税制）（『消費税のカラクリ』）に他ならない本質も、その背景にある社会・経済構造上のメカニズムも、完全に無視されている。

だから、高市早苗政権がいくら物価高対策を謳ったところで、ストリートな効果は期待できない。原材料費や人件費等のコストアップを吸

収できていない中小・零細事業者の多くは、納税額が減額される分、まともな利益の確保に勤しむだろう。それで消費者が騒げば、またぞろ弱い立場の者だけにしわ寄せがいく。消費税とはそういうものだ。

食料品の消費税1%当たりの税収は約6千億円と言われる。8%が1%になれば、4兆円以上の税収減となる計算である。

人気取りだけの減税に、そのことへの対策が伴わないのは、当然と言えば当然だ。国債に頼らず、補助金や租税特別措置の見直し（国有財産の売却益、日銀の納付金、特別会計の取り崩し等の）税外収入で賄うと高市政権は主張しているが、いずれ財務省が財政危機を叫び出し、近い将来の大増税を正当化する材料にされていくのは必定である。なにしろ大軍拡、下手をすればアメリカの戦争に引きずり込まれて、財源がいくらあっても足りなくなる時代なのだから。

国会では今、昨年の秋の自民党総裁選での「中傷動画疑惑」をめくり、張本人とされる高市首相が、シラを切りまくっている。こんなふうだから国民は政府や自民党を信用できない。真つ当な政治と社会を獲得したければ、迂遠なようでも、彼らが本気で襟を正すこと、有権者がその真贋をはっきり見定めること。それしかないのである。

斎藤 貴男（さいとう たかお）

1958年東京生まれ。早稲田大学商学部卒。英国パーミンガム大学大学院修了。主な著書に『驕る権力、煽るメディア』『決定版 消費税のカラクリ』『いちばんたいせつなもの』『マイナンバーが日本を壊す』『マスゴミって言うな！』『こんな部活あります 正射必中！弓道部』（2024.3）など。



赤から青の淡いグラデーションで描かれた3輪の朝顔は、夏休みを過ごす子どもたちのわくわくする気持ちや生き生きとした姿をあらわしているようです。耳を澄ますと、子どもたちの楽しい会話が聞こえてきそうです。

- ちひろ美術館・東京では、いわさきちひろ「とても素朴なだけけれどたいせつなもの、それが絵本の中にはあるんです。」展を7月20日まで開催中です。同時開催：ちひろ美術館コレクション 魔法の絵本＝絵本の魔法 7月25日からは、「ちひろ 子どもは平和のシンボル」展を開催します。同時開催：武田美穂展 絵本づくりはドキドキなのだ！

- 安曇野ちひろ美術館では、トットちゃん広場10周年記念展「みんな、いっしょだよ。」を9月6日まで開催中です。同時開催：ようこそ！ザ・キャビンカンパニー新収蔵作品展ーがっこうにまにあわない・ゆうやけにとけいくー／ちひろ美術館コレクション「星の下物語」展



ちひろ美術館・東京 TEL.03-3995-0612
安曇野ちひろ美術館 TEL.0261-62-0772

開館情報はホームページをご確認ください。

<https://chihiro.jp/>

